

【令和7年度 政策・調整会議】

件 名：川崎市農業振興計画（案）の策定について

日 時：令和7年11月10日（月）10：10～10：15

場 所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

近年では、気候変動や資材高騰、市民の環境意識の高まりなどの社会経済環境の変化に加え、高齢化社会における農業の担い手の育成・確保や農業経営の多様化など、様々な課題への対応が必要となっている。

市内農業の抱える課題の解決に向けて、新たな川崎市農業振興計画を策定し、持続可能な農業の実現と市民生活の豊かさの提供を目的とした取組を推進していくため。

●付議概要

川崎市農業振興計画を案として取りまとめる。

＜案＞

1 現状と課題

- ・農業者数は令和2年2月時点で1,049戸であり、この10年間で16%減少していることから、さらなる担い手の確保・育成が必要である。
- ・農地面積は令和6年1月時点で501.2haであり、この30年間で半減していることから、意欲ある農業者等への農地賃借の促進が必要である。

2 基本目標

豊かな「農」ある暮らしを次世代へ

3 基本方針

（1）立地の特性を活かした力強い農業経営の推進

- ・農業収入向上を目指す方や初めて農業に携わる方、援農ボランティアなど多様な人たちが活躍することを目指す。

（2）適正な農地の保全・活用の促進

- ・農地が持つ多面的な機能の保全に寄与する仕組みの構築や、活用を促していくことをを目指す。

（3）市民と農業のつながる場・機会の拡大

- ・農業に携わる様々な方と連携しながら、農業の魅力を体験できる機会等を生み出していく、市民の農業理解を促進させることを目指す。

4 重点的に取り組むべき施策

（1）農業経営を支える体制の強化（JAと連携した伴走支援等）

（2）農地を未来にわたって確保する仕組みの充実（農地賃借に向けた奨励等）

●結論

案のとおり了承。